

かぞ 市議会だより

発行日／令和6年3月1日
発行／加須市議会
〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1
TEL 0480 (62) 1111(代)
<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第60号◎



◎注目記事

👉 **ちょこっとおたすけ絆サポート券を
全世帯に配布するための補正予算を可決**

👉 **「加須市の酒による乾杯を推進する条例」を
全会一致で可決**

加須市議会議員と平成国際大学学生との意見交換会

目次	第4回定例会のあらまし……	P 2～3	議案に対する質疑……	P 4～5
	常任委員会の審議内容……	P 6	議案等の審議結果……	P 7～8
	議案等に対する討論……	P 8	市政に対する一般質問……	P 9～14
	議会活動等……	P 14	議員提出議案……	P 15
	議員活動紹介……	P 16		

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。
◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会 検索



一般会計補正予算等可決

主な議案等の一部を紹介します。

令和5年度一般会計補正予算(第6号)

・コミュニティセンター整備事業

(296万5千円)

緊急安全点検に基づく志多見コミュニティセンターほか2施設の屋上防水保護材部分補修工事等に要する経費です。

・公立保育所施設整備事業

(3883万円)

緊急安全点検に基づくわらべ保育園ほか1施設のテラスデッキ改修工事等に要する経費です。

・スポーツ施設管理運営事業

(1265万円)

緊急安全点検に基づく加須市民体育館のエントランス修繕工事に要する

経費です。

・産業チャレンジ支援事業

(850万円)

申請件数の増加に伴う経営革新支援補助金の増額に対応するための経費です。

・住宅改修等需要促進事業

(400万円)

申請件数の増加に伴う住宅改修等資金助成金の増額に対応するための経費です。

・「浮野の里」自然環境保全事業

(485万6千円)

「浮野の里」の自然環境の保全及びあやめ祭り
で田舟の運航の実施に向けた田堀の浚渫に要する経費です。

・地産地消推進事業

(61万1千円)

地場産農産物の地産地消を推進するため、学校

給食費に係る地場産野菜の購入費を支援するための経費です。

・小学校施設整備事業

(3061万4千円)

・中学校施設整備事業
(1403万7千円)
特別支援学級等の教室整備に要する経費です。

・公立幼稚園施設整備事業

(189万2千円)

水深幼稚園の駐車場を増設するための経費です。
・文化財の保存と活用による地域活性化事業

(138万9千円)

十六間筋兜(市指定有形文化財)等出土品の特別展開催に要する経費です。

・給食センター管理運営事業

(1億2153万9千円)

物価高騰に伴う賄材料

費の増額及び騎西学校給食センター調理室等への空調設備設置工事等に要する経費です。

令和5年度一般会計補正予算(第7号)

・低所得世帯に対する物価高騰対応支援給付金給付事業(6億9199万8千円)

物価高騰の影響を受ける低所得世帯に対し、1世帯当たり7万円を給付するための経費です。

・水道事業会計繰出事業

(5200万円)

全世帯及び全事業者を対象に、2カ月分の水道基本料金を一時的に免除するものです。

・ちよこつとおたすけ絆サポート券全世帯配布事業

(2億9822万6千円)

物価高騰等の影響を受けている市民の生活を支援し、市内経済の活性化を図るため、全世帯に絆サポート券5千円分を配布するための経費です。

第4回 定例会の あらまし

令和5年第4回定例会は、11月27日から12月12日までの16日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和5年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案等26件、議員提出議案1件を審査し、26件を原案可決、1件の人事案件に同意しました。

このほか、提出された1件の請願は不採択、1件の陳情は趣旨採択としました。

なお、審議結果については、7ページ及び8ページをご覧ください。

・給食を喫食していない
児童・生徒の保護者への
ちよこつとおたすけ絆サ
ポート券配布事業
(396万7千円)

学校給食を喫食しなかつた児童・生徒の保護者に対し、物価高騰対策として臨時の生活支援の実施に要する経費です。

・農作物災害対策事業
(6633万1千円)

高温障害等による特別災害に係る農業者への助成を実施するための経費です。

・文化・学習センター管理
運営事業(1100万円)

加須文化・学習センター「パストラルかぞ」のエントランスホールのガラス屋根の安全対策工事を行うための経費です。

条 例

◇加須市国民健康保険税
条例の一部を改正する条
例

地方税法の一部改正に



に伴い、妊産婦の産前産後期間における所得割額及び均等割額を免除するため
のものです。

◇加須市印鑑条例の一部
を改正する条例

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正を踏まえ、印鑑登録証明書について、スマートフォン用の利用者証明用電子証明書を利用したコンビニ交付を開始するとともに、市窓口での交付に係る申請方法を拡充するためのものです。

◇加須市立保育所条例の一部を改正する条例

加須市立第三保育所に対する保育ニーズの状況等を踏まえ、当該保育所を廃止するものです。

◇加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

◇加須市特別職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

◇加須市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、市議会議員、市長、副市長及び教育長の期末手当並びに一般職職員及び再任用職員の期末・勤勉手当の額を改定するとともに、一般職職員等の給料月額を改定するものです。

人事案件

〔人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて〕

おおつか 大塚 成穂氏 (新任)
(戸室)

選 挙

〔埼玉県都市ポータルレース
企業団議会議員選挙当選者〕

小坂 裕 議員

◇公の施設の指定管理者の指定について

指定管理者となる団体を指定するものです。

施設名称	団 体	期 間
加須市健康ふれあいセンター	株式会社クリーン工房	令和6年4月1日～ 令和9年3月31日
加須市童謡のふる里おおとね農業創生センター	株式会社米米倶楽部	
加須市ライスセンター	株式会社かぞ農業公社	

議員提出議案

◇加須市の酒による乾杯を推進する条例

本市の自然豊かな環境の恵みによる水や農産物を原料とする加須市の酒による乾杯を広め、地域産業の発展、郷土愛の醸成並びに伝統及び文化の理解促進を図ることを目的とするものです。
※詳細は15ページをご覧ください。



請 願

◇「ガソリン高騰の影響を受ける中小業者に対する支援を求める意見書」の提出を求める請願
(不採択)

陳 情

◇政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情
(趣旨採択)

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と疑 質

令和5年度一般会計 補正予算(第6号)

・入札契約管理事業

議員 ダンプピング防止対策として、建設工事等の入札契約に最低制限価格制度を導入するメリットとデメリットを伺います。

総合政策部長 最低制限

価格制度は、あらかじめ一定の基準価格として最低制限価格を設定し、この価格を下回る入札があつたときは、その入札を失格とし、最低制限価格以上の最低の価格を落札者として決定する制度です。メリットは現行の低入札価格調査制度と比較し、不当に安いダンピング受注を防止する効果がより高い制度であること、デメリットは低入札価格調査制度において、調査基準価格未満で落札決定していた応札について失格となることです。

・「浮野の里」自然環境保 全事業

議員 浚渫工事後、「浮野の里」への集客や「あやめ祭り」の継続へつなげていただきたいと考えますが、課題や解決策をお伺いします。

環境安全部長 今回の工

事は、景観の保全はもとより、あやめ祭りの開催に向けたものです。現在、「浮野の里・葦の会」は会員が約50名、平均年齢は70歳を超え、後継者づくりは喫緊の課題であり、特に船頭さんはきめ細かい指導により継承することが必要であると考えています。会の皆さまの意向を確認しながら、開催内容の見直しや人員確保、経費の再考など、運営全体について情報共有しながら継続的な開催に向け、必要な支援をしていきたいと考えております。

・文化財の保存と活用による 地域活性化事業

議員 十六間筋兜(市指定有形文化財)等の出土品について恒久的に展示することを検討する予定があるかお伺いします。

生涯学習部長 展示につ

いては、既に騎西城など観光PR面でも活用していますが、今後さらに市内外に広く周知を図り、まちおこしにもつなげていきます。まずは今議会に補正予算を上程している十六間筋兜等出土品特別展を行い、さらに、郷土史料展示室(騎西城)を展示施設として活用できるかを含め、出土品等の常設展の在り方について検討しているところと

令和5年度一般会計 補正予算(第7号)

・低所得世帯に対する物 価高騰対応支援給付金給 付事業

議員 申請が2月からとなつていますが、より早く申請手続きはできないのかお伺いします。

福祉部長 対象者を抽出

するためのシステム改修に4週間程度かかると見込んでいます。2月上旬に確認書を発送し、2月中旬から支給開始を予定していますが、支給開始までの期間を可能な限り短縮できるよう努めます。

議員 家計急変世帯への 支援についての周知方法 をお伺いします。

福祉部長 市報や市ホー

ムページへの掲載、市や社会福祉協議会の窓口におけるチラシの配布のほか、SNSやFMわたらせなども活用します。また、民生委員にも情報提



十六間筋兜

供し、幅広く周知します。

・給食を喫食していない児童・生徒の保護者へのちよこつとおたすけ絆サポート券配布事業

議員 対象見込み人数300人の内訳をお伺いします。

学校教育部長 令和5年12月1日現在、私立・県立学校に通う102人、県立特別支援学校に通う97人、他市町に区域外通学をしている22人、また、さまざまな理由により給食を止めている54人で、合計275人です。

議員 今後の本事業の継続についてお伺いします。

学校教育部長 今後、物価高騰の影響を受けている保護者に対し、学校給食費の一時免除を行う場合は、本市が提供する給食を喫食していない児童・生徒への支援も併せて検討してまいります。

・農作物災害対策事業
議員 対象者と助成内容

をお伺いします。

経済部長 対象は水稻または大豆を生産し、高温・干ばつにより被害を受けた農業者です。水稻の場合、米の品種にかかわらず、JA等による収穫後の農産物の検査の結果、1等から3等までの品位に適合せず、白未熟粒を原因として規格外となった米を対象に、次期作や代替作の種苗及び肥料の購入費を支援します。

議員 次期作支援について、異なる品種や肥料でも対象となるのかお伺いします。

経済部長 支援内容の種苗及び肥料については、異なる品種・肥料も対象としております。



・文化・学習センター管理運営事業

議員 パストラルカぞエントランスホールのガラス屋根の劣化調査結果についてお伺いします。

生涯学習部長 調査報告書は、「ガラスのひび割れの原因は、ガラス縁のワイヤーの劣化、さびによる強度劣化と熱割れによるものと考えられる。現状で損傷（ひび割れ）等しているガラスのエントランスホールへの落下の危険性は十分にある。ただし、その発生の予見は不可能である。」という内容でした。落下防止用ネット等を設置する安全対策工事を速やかに実施し、2年ごとにネット等の点検を行い、継続的に安全を確保していきたいと考えています。



加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例

議員 公園等の設置が必要な開発区域の面積が0.3ヘクタール以上から1ヘクタール以上に改正されましたが、今後開発行為にどのような効果・影響が出ると想定しているのかお伺いします。

都市整備部長 公園等の設置が義務付けられる開発区域の面積が1ヘクタール以上となるため、300平方メートル未満の小規模な開発公園は設置されなくなり、開発公園の維持管理のために必要な市の予算の増加を抑制するとともに、除草等の管理をお願いしている自治協力団体等への負担の増加も抑制できます。また、管理の行き届かない狭小で不整形な民間開発公園も設置されなくなることから、開発公園による周辺環境の悪化も抑えられ、良好な住環境の形成が図られ、持続可能な公園管理が実現できると考えております。

第4回定例会 会期日程

- 11. 27(月) 本会議
- 11. 30(木) 本会議 (議案質疑)
- 12. 1(金) 本会議 (一般質問)
- 12. 4(月) 本会議 (一般質問)
- 12. 5(火) 本会議 (一般質問)
- 12. 6(水) 本会議 (一般質問)
- 12. 7(木) 常任委員会
- 12.12(火) 本会議

常任委員会の審議内容

常任委員会は、12月7日、付託された一般会計補正予算等の3案件（総務常任委員会1議案及び1陳情、産業建設常任委員会1請願）について審査を行いました。
 なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決
 1 陳情 趣旨採択

委員長 中島正和

副委員長 森本寿子

委員 大内清心
 金子正則
 佐伯由恵 悟
 原田 昇
 内田 芳子
 野中 高橋一夫

《一般会計補正予算(第6号)》

・庁舎維持管理事業

問 冷却塔及び自動制御機器の更新を前倒しで実施する理由は。

答 設計におおむね8カ月要すること、工事期間が空気調和設備が稼働していない春と秋に限定されることなどを総合的に勘案したためです。

・「浮野の里」自然環境保全事業

問 水路全体に対し、田堀を浚渫する割合は。

答 水路の約3分の1です。

・産業チャレンジ支援事業

問 本補助金の対象経費は。

答 宣伝広告費、ウェブサイトを作成費や機器賃借料などです。

・幹線道路新設改良事業

問 下高柳外地内の市道138号線の工事内容は。

答 県道久喜騎西線バイパスの開通に合わせ、交通量が多いため、右折帯を設置するものです。

・債務負担行為の補正

問 学校ICT教育活用事業運用サポートに関し、サポートの内容は。

答 児童・生徒に支給しているタブレット端末に係る卒業生のアカウントの削除や新入生のアカウントの作成などです。

《政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情》

問 本陳情と同様の内容が採択された地方議会の数は。

答(陳情者) 26カ所以上で採択されたと把握しています。

産業建設常任委員会

1 請願 不採択

委員長 中條恵子

副委員長 山下雄希

委員 関口孝夫
 宮崎智司
 及川和子
 田中良夫
 小坂 裕
 新井好一

《ガソリン高騰の影響を受ける中小業者に対する支援を求める意見書》の提出を求める請願》

問 中小業者がガソリン価格高騰による材料費などの高騰分について、小売価格に転嫁できない理由をどのように考えているのか。

答 中小業者は仕事を確保することが最優先であり、そのために小売価格を抑えざるを得ないためであると考えます。

問 請願をされた団体に所属する方たちはどのような業種の方がいるのか。

答 当該団体の組合員は約1200人おり、建設業や運搬業の方が中心となっております。



委員の意見 トリガー条

項の凍結解除により国の税収は大きく落ち込むことが予想され、その落ち込みにより、我々地方に与える影響は非常に大きいと考えます。また、国はトリガー条項の凍結解除も含めさまざまな検討を行うという動きです。今後の国の動向を注視していく必要があることから、本請願に反対です。

委員の意見 現在、中小業者は大変厳しい状況にあり、国に対しトリガー条項の凍結解除とともに、中小業者への「事業継続支援」及び「直接給付金制度」の創設が求められていることから、本請願に賛成です。



令和5年第4回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長及び欠席議員を除く）が賛成した議案等

	議案等番号	議案名等
市長提出議案	87	令和5年度加須市一般会計補正予算（第6号）
	88	令和5年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
	89	令和5年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	90	令和5年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
	91	令和5年度加須市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
	92	令和5年度加須市水道事業会計補正予算（第2号）
	93	令和5年度加須市下水道事業会計補正予算（第1号）
	95	加須市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
	96	加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
	97	加須市印鑑条例の一部を改正する条例
	98	加須市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例
	99	加須市立保育所条例の一部を改正する条例
	100	加須市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	101	加須市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
	102	加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例
	103	公の施設の指定管理者の指定について（加須市健康ふれあいセンター）
	104	公の施設の指定管理者の指定について（加須市童謡のふる里おおとね農業創生センター）
	105	公の施設の指定管理者の指定について（加須市ライスセンター）
106	市道路線の廃止について（道路利用状況によるもの） ※市道騎2228号線ほか1路線	
107	令和5年度加須市一般会計補正予算（第7号）	
108	令和5年度加須市水道事業会計補正予算（第3号）	
111	加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
諮問	1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議員提出議案	4	加須市の酒による乾杯を推進する条例

●賛否が分かれた議案等

○…賛成、●…反対、一は当日所用等のため表決しておりません。 ※会派別議席番号順

議案等番号	議案名等	審議結果	令和会							新政会				公明党		日本共産党		創政	りっけん	はじめの一步							
			山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	関口 孝夫	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史				森本 寿子	池田 年美	大内 清心	中條 恵子	松本 幸子	佐伯 由恵	及川 和子
市長提出議案	94 加須市個人番号の利用及び特定個人情報に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	109 加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	110 加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
請願	5 「ガソリン高騰の影響を受ける中小業者に対する支援を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	5 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

※趣旨採択…請願・陳情について、願意は十分理解でき、趣旨には賛成という採択です。

議案等に対する討論

本会議での採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

令和5年度一般会計 補正予算(第6号)

賛成討論

緊急安全点検に基づく公共施設の修繕等の実施、障害福祉サービスの利用実績が増加していることに伴うサービスの給付費用の不足分を増額、浮野の里の田堀を浚渫、緊急を要する道路の整備、小・中学校の特別支援学級等を整備、物価高騰の中、保護者負担を増やさず学校給食の質・量を維持する予算であることなどを評価し、本案に賛成するものです。

令和5年度一般会計 補正予算(第7号)

賛成討論

低所得世帯に対する物価高騰対応支援給付金の1日でも早い

支給、また家計急変世帯については、申請漏れのないようしっかりとした周知、農作物災害対策事業は、農業者の方の意欲を高められるような支援、文化・学習センターは絶対に事故が起らないような管理や根本的な修繕の計画を検討すること、今後本市の子どもたちへのさらなる支援を要望し、本案に賛成するものです。

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情

反対討論

本陳情は事実を把握せず、憶測で提出されたものであり、政党機関紙の勧誘・配達・集金行為は憲法で保障された政治活動であるため、本陳情に反対するものです。

討論(趣旨採択)

政党機関紙の購読は職員の見解を尊重するべきです。庁舎内の配達及び集金の取り扱いなどは執行部に委ねることとし、趣旨採択が妥当だと考えます。

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、18人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの(「◎」の質問)の要旨を質問者順に10~14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

池田 年美 議員 (公明党)

- ◎ 誰一人取り残さない学び「COOLOPプラン」について
- ◎ ユニボイスの導入について
- ◎ 親の就労の有無にかかわらず保育所等を利用できる「子ども誰でも通園制度」を導入してはどうか

森本 寿子 議員 (公明党)

- ◎ がん対策の充実について
- ◎ 高次脳機能障害の方と家族への支援について
- ◎ 多様性を認め合い共に生きる地域づくりについて
- ◎ 安全な道路と水路整備について

大内 清心 議員 (公明党)

- ◎ 小・中学校における教育環境の充実について
- ◎ 災害から市民の命を守るために
- ◎ 市民の尊厳を守る終活支援について
- ◎ 給食献立アプリ「給食ナビ」の導入について

関口 孝夫 議員 (令和会)

- ◎ 夢・未来応援事業について
- ◎ 物産観光協会の今後のあり方について
- ◎ 小・中学校統合に向けての考え方について

新井 好一 議員 (令和会)

- ◎ 「田んぼダム」の導入について
- ◎ 埼玉一の米どころを守るために

原田 悟 議員 (令和会)

- ◎ 「加須市の教育」の内「体力の向上と健康の増進」について
- ◎ 加須市の終活支援について

赤坂 和洋 議員 (令和会)

- ◎ 本市における水害対策強化について
- ◎ 本市における市街化調整区域内における住宅への農地転用について
- ◎ 転入者への対応について
- ◎ 本市におけるA1を導入したデマンドバス運行について

山本 仁美 議員 (令和会)

- ◎ スポーツ振興について
- ◎ 地域と学校の関わりや学校サイドからの地域力の活用について

内田 昇 議員 (令和会)

- ◎ 学校図書館の現状について
- ◎ ゴミ出しのマナーについて
- ◎ 带状疱疹患者への対応について

野中 芳子 議員 (りっけん)

- ◎ 食育の推進について
- ◎ 今後の図書館運営について
- ◎ 済生会加須病院を核としたまちづくりについて

栗原 智之 議員 (新政会)

- ◎ 済生会加須病院の救急体制について
- ◎ 障がい者の就労支援について
- ◎ 市民のためのまちづくりについて

高橋 一夫 議員 (新政会)

- ◎ 人・農地プランの法定化による地域計画の策定について
- ◎ 川口地区、野中地区といった市街化区域の下水道について
- ◎ 市防災計画での利根川の水位について
- ◎ 次の産業団地整備の進め方について

宮崎 智司 議員 (新政会)

- ◎ 開発行政について
- ◎ 歩道整備事業について
- ◎ 放課後児童健全育成事業について

宮代 翔太 議員 (はじめの歩)

- ◎ 加須市の子育て施策について

中條 恵子 議員 (公明党)

- ◎ 予防接種事業の拡大について
- ◎ 重点支援地方交付金について
- ◎ 埼玉県こども医療費制度について

及川 和子 議員 (日本共産党)

- ◎ 国民健康保険について
- ◎ 気候危機打開に向けて
- ◎ 骨粗しょう症の予防対策について
- ◎ コミュニティバスの運行改善について
- ◎ 渡良瀬遊水地まつりへの自衛隊車両展示について

松本 幸子 議員 (日本共産党)

- ◎ 子どもと女性の命と健康を守ることに
- ◎ 認知症対策について
- ◎ 高齢者の難聴対策について
- ◎ 小・中学校の体育館のエアコン設置について

佐伯 由恵 議員 (日本共産党)

- ◎ 物価高騰等の対策について
- ◎ 介護保険・第9期事業計画について
- ◎ マイナ保険証をめぐる問題について
- ◎ 騎西城でまちおこしについて

音声コードUni-Voice の導入は

池田 年美 議員

池田 音声コードUni-Voiceは、文字情報を二次元コードに変換したもので、Uni-Voiceコードに専用のアプリをインストールしたスマホをかざすだけで印刷物の内容を読み上げられるものです。視覚障がい者、高齢者への音声通知だけでなく多言語対応にも活用できます。令和4年5月25日に、全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目的として、障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーションション施策推進法が公布・施行されました。Uni-Voiceの導入についてお伺いします。

福祉部長 Uni-Voiceの活用は、視覚に障がいのある方や高齢者などに対する情報のバリアフリー促進につながることから、市ではその活用を推進してまいりたいと考えております。

安全な道路と水路整備を

森本 寿子 議員

森本 大利根砂原地域内の交差点で通園バスと普通乗用車の事故がありました。これ以上の事故の発生を防ぐために、道路と水路整備についてお伺いします。

大利根総合支所長 幹線道路については、既に事業に着手している上樋遣川地内の市道114号線の整備完了後に交通量の状況を見ながら整備を検討します。また水路整備等は、事業評価システムを用いて事業化を検討していきます。なお、当該交差点付近は路面標示などの安全対策を講じる予定です。

森本 柳生駅から線路沿い148号踏切までの道路整備についてお伺いします。

北川辺総合支所長 この通路は、東武鉄道の所有地であるものの、駅利用者の利便や渡良瀬遊水地等へのアクセス道路として重要なものであるため、現在、市では、部分的な修繕ではなく、全体の舗装の打換えができるか等、東武鉄道と協議しているところです。

市民の尊厳を守る終活支援を

大内 清心 議員

大内 エンディングプランサポート事業の導入についての考えをお伺いします。

福祉部長 葬儀や納骨などの大きな心配事の解消に向けた支援として必要な取組と考えており、同事業の実施について検討してまいります。

大内 終活情報登録伝達事業の導入についての考えをお伺いします。

福祉部長 終活支援の充実に向けて必要な取組と考えており、社会福祉協議会や民間事業者とも連携しながら進めていきたいと考えております。

大内 誰もが安心して暮らし、亡くなった後も尊厳が守られる取組についての考えをお伺いします。

市長 自分らしい尊厳ある最期を迎えることができるよう、必要な支援を積極的に検討してまいりたいと思っております。

小・中学校統廃合に向けて の考え方は

関口 孝夫 議員

関口 小・中学校の統廃合に向けて、地域や市民への情報提供及び話し合いについてお伺いします。

教育長 本市における今後の学校のあり方については、具体的な計画を策定する前に丁寧に保護者や地域の方々の意見を聞き、集約をして課題を整理していくことが大切だと考えています。まずは教育委員会として委嘱している学校評議員を対象とした意見交換会を計画しています。その後は、保護者や地域の方を対象とした意見交換会、そして広く市民を対象とした意見交換会と段階を踏みながら丁寧に意見を聞いてまいりたいと思っております。今後の本市の学校のあり方については、全庁的に取り組む課題と考えており、意見交換会でいただいた意見については、総合教育会議等の議題とするなど、市長部局とも連携を図って進めてまいりたいと思っております。

「田んぼダム」の導入は

新井 好一 議員

新井 田んぼダムを北川辺地域へ導入することについての考えをお伺いします。

北川辺総合支所長 現在の異常気象を考慮しますと、北川辺排水機場の排水能力を超える降雨も想定されることから、北川辺地域にとつてどのような手法がより高い効果が得られるのか、先進事例や実証実験の結果を検証し、また、国等の補助制度の活用等を考慮しつつ、田んぼダムの導入を検討してまいります。

新井 中川上流地区国営かんがい排水事業の一環で、田んぼダムを導入することについての考えをお伺いします。

都市整備部長 農作物が長時間水につかることの影響が不明瞭であること、維持管理について農家の方の負担が増加するなどの課題もあることから、農家の方などと十分協議しながら検討してまいります。

本市の終活支援は

原田 悟 議員

原田 本市でもエンディングノートの作成に着手していると伺いました。民間の銀行では、「デジタルセーフティボックス」という、ID・パスワード・遺言書等を預かる事業もあることから、終活支援を必要とする方が増えているのではないかと思います。エンディングノートにそのような情報も含めていただきたいと思います。ですが、考えをお伺いします。

市長 人生の最期を迎えるにあたり、市としてできる支援はしていきたいと思っております。ご遺族にはさまざまな手続きが発生します。代表的な手続きを案内するチラシを作成しています。これから作成するエンディングノートには、民間で取り組まれているような内容も含めて工夫していく必要があると思います。いずれにしても、ご提案の趣旨も踏まえて、さらに改善を図ってまいります。

転入者へのごみの出し方の周知は

赤坂 和洋 議員

赤坂 転入者へのごみの出し方の周知についてお伺いします。**環境安全部長** 転入手続きの際、ごみカレンダーやごみの出し方に関するリーフレットなどを渡し、丁寧に説明しています。また、不動産関係事業者にもごみの出し方に関する情報提供にご協力いただいておりますが、事業者によって対応が異なるようですので、今後改めてお願いしてまいります。

赤坂 転入者への自治会加入案内についてお伺いします。

総合政策部長 各自治協力団体が加入の案内をしています。また市では、転入者に自治協力団体への加入を呼びかけるチラシを配布するなどしています。令和3年度からは加入取次の申請をインターネットでも受け付けています。今後も自治協力団体や関係事業者の皆さまの協力をいただきながら、加入率の向上に向けて取り組んでまいります。

理想とする学校図書館運営は

山本 仁美 議員

山本 学校における図書の管理・運営は、司書教諭を中心に行われ、学級担任と兼務ということもあると思います。その対策と理想とする学校図書館運営についてお伺いします。

学校教育部長 学校図書館は、読書センター、学習センター及び情報センターとしての機能があります。その機能を十分に果たし、児童・生徒が落ち着いて読書ができる安らぎのある環境を提供し続けることが、理想の図書館運営であると考えます。運営は主に司書教諭が中心となり、実際には学級担任との兼務により余裕がない状況もあります。学校応援団やPTAの図書ボランティアなどに図書の整理や修繕を手伝っていただいている学校もあります。今後、多くの手で図書館を運営していくことも重要であると考え、ボランティアなどの充実も図ってまいります。

SDGsの推進のためレ ベルを上げた取組を

内田 うちだ 昇議員 のぼる

内田 SDGsの推進について、日本一のリサイクルのまちを目指す加須市として、地球温暖化の抑制を実現するためにも、一つレベルを上げた取組についての構想をお伺いします。

市長 本市の目指す日本一のリサイクルのまちの取組は、SDGsの17の目標のうち「つくる責任、つかう責任」という目標を中心に7つの目標に関連しており、リサイクルの推進は、SDGsの目指す持続可能な社会の実現と密接に関わっています。これまでの取組を継続し、次世代に継承していくことが重要であり、今後については、例えば紙おむつや竹の資源化、バイオマス発電など、これまで焼却処理されていたごみを資源化する企業との連携も必要です。楽しく、効果的なアイデア・手法を積極的に取り入れながら、もう一歩上を目指してまいります。

済生会加須病院を核とし たまちづくりのコンセ プトの見える化を

野中 のなか 芳子議員 よしこ

野中 病院が核であるならば、救急医療、介護、在宅医療の拠点はもちろん、日常の健康管理、病児保育、病後児保育、また、産婦人科設置を働きかけ、生まれる前から終焉まで安心な医療体制構築のため、市の要望を済生会加須病院と協議し、コンセプトを具体的に見える化する必要があると考えますが、見解をお伺いします。

市長 加須駅の南側に都市機能として何が必要なのか議論を積み重ね、さらに病院や医師会を含めたさまざまな方の意見をお聞きし、構想、方針、基本計画を作りました。病院が地域包括ケアシステムの核になるという視点で、連携する施設・事業者の立地を求めて、事業主体を募集していきます。まずは医療連携、その次に地域包括ケアシステムにつながるような、その他の連携に向け、現在進めております。

今後の障がい者の就労支 援体制は

栗原 くりはら 智之議員 ともゆき

栗原 今後の障がい者の就労支援体制についてお伺いします。
福祉部長 市では、今後も障がいのある方が社会的に自立し、

生きがいを持って人生を送ることができるよう、就労機会の拡充に向け、職業訓練をはじめ就労相談などの障害福祉サービスの実実を図るとともに、障がい者の活躍の場の確保に向け、障がいのある方と企業のパイプ役となつている北埼玉障がい者就労支援センターとの連携を強め、就職や就労の定着につなげていきます。さらに、障がい者が地域で自立した生活を送ることができるよう、障害福祉サービス提供事業所の本市への参入も促進していきます。障がい者の就労支援体制については、現在策定している第7期加須市障害者計画、障害福祉計画の中でしっかりと位置付けてまいります。

次の産業団地整備の進め 方は

高橋 たかはし 一夫議員 かずお

高橋 次の産業団地の候補地に「城南北地区」が選ばれました。「北大桑上・下地区」についての考えをお伺いします。

市長 現在、市が把握している産業団地の候補地は市内十数カ所あります。それを農業政策、都市計画、開発条件、さまざまな土地利用上の条件に照らし合わせて検討し、決定したものです。市議会において請願が採択されていることは大きなポイントです。また農用地区域の除外、あるいは農地転用の許可が必要となる候補地で産業団地開発を行う場合には、県から複数カ所を同時に行うことは難しいとの助言を受けています。まずは城南北地区の産業団地としての開発整備に全力で取り組み、ある程度進捗しましたら、北大桑上・下地区についても、次の産業団地開発の候補地として検討してまいります。

通学路の歩道整備の考え は

宮崎 智司 議員

宮崎 通学路でもあり、幅員4メートル未満の2項道路に水路蓋を設置することによる歩道整備が必要だと思いますが、考えをお伺いします。

都市整備部長 市内の建築基準法第42条第2項道路沿いの水路については、コンクリート柵水路が多数を占めており、そのほとんどが水路断面形状を保持するアームと呼ばれる柱とはりの役割をするコンクリート製の部材と土圧を受ける壁面となるコンクリート製の柵板部分により組み立てられた水路で、その上に蓋をかけて歩道にするには、強度的な構造上の問題が生じ困難な状況です。通学児童等の安全を確保するためには、水路の活用も有効な手法の一つであると考えられることから、歩道の整備が必要な箇所については、現地の状況に応じて水路の活用も検討してまいりたいと考えております。

給食費無償化に向けた具 体的な検討方法は

宮代 翔太 議員

宮代 市長は、これまで私への答弁だけでなく、何度も「給食費無償化は、子育て支援全体の中で検討が必要」と言っていました。今回は、この「子育て支援全体の中で検討する」についての具体的な検討方法についてお伺いします。

学校教育部長 恒久的な無償化については、国の施策として統一に行われることが望ましいと考えており、具体的な検討は行っておりません。

宮代 私はずっと給食費無償化について質問と提案をしており、その中で「子育て支援全体の中で検討する」と答弁をいただき、それを前提に質問をしています。その上で他に伝えられることはありますか。

学校教育部長 全国市長会での要望のほか、教育委員会としても県に対し、また全国都市教育長協議会において国に対し、給食費無償化に向けた財政措置の創設について陳情・要望を行っています。

予防接種事業の拡大を

中條 恵子 議員

中條 高齢者肺炎球菌ワクチンの再接種を希望する方への支援についての考えをお伺いします。

健康医療部長 1回目のみ定期接種と位置付けられているため、2回目以降の再接種の助成は現在のところ予定しておりません。

中條 インフルエンザ予防接種の支援対象年齢の拡大についての考えをお伺いします。

中條 効果やニーズ、対象を拡大する場合の範囲や助成額等検討していきたいと存じます。

中條 带状疱疹ワクチン接種への費用助成についての考えをお伺いします。

健康医療部長 接種による重篤事例が報告されていることから、引き続き国による審議内容を注視しながら検討したいと考えております。

中條 男性へのHPVワクチン接種の助成制度を創設することについての考えをお伺いします。

子ども局長 今後の国の動向を注視してまいります。

払える国保税にするため に引き下げを

及川 和子 議員

及川 現在、食料品の値上げや燃料費の高騰などが続いています。帝国データバンクによると、2023年は累計3万品目の食品が値上がりしたということです。国保税について、広域化で赤字解消計画を実行すれば1世帯当たり2万5千円の増税です。市民の暮らし、生活の状況を考慮すれば、国保税を上げることはできないと考えます。一般会計からの繰入を行い、国保税を引き下げ、払える国保税にしていくことが必要だと思いますが、考えをお伺いします。

市長 国民健康保険制度は、加入者が安心して医療を受けられる支え合いの制度であり、将来にわたって持続させていかなければなりません。構造的な問題や滞納の状況等を認識した上で、国保税や法定外繰入金とのバランス、計画的な赤字解消や経済状況等を総合的に見極めながら、これからも検討してまいります。

乳がん検診受診率向上に向けて

松本 まつもと
幸子 さちこ
議員

松本 乳がん検診の受診率はわずか13・1%と低くなっています。受診率を向上させるため、経済的負担をなくすことを提案します。全ての方の自己負担額を免除するように求めますが、考えをお伺いします。

健康医療部長 さらに多くの方に受診していただくために、無料化に向けて負担の軽減についても検討を進めております。

松本 市民から、もっと乳がん検診の医療機関や集団検診を増やしてほしいという声が寄せられています。個人及び集団検診の拡充を求めますが、考えをお伺いします。

健康医療部長 集団検診については、令和6年度は令和5年度に比べ回数を1回、定員を80人増やして実施する予定です。個別検診については、受診者数の実績を見ながら医師会とも協議してまいりたいと考えております。

市民の暮らしを支援する物価高騰対策を

佐伯 さえき
由恵 よしえ
議員

佐伯 値上げラッシュが続く、市民の暮らしは本当に大変です。賃金は長期にわたって上がらず、社会保障は軒並み負担増と給付減となり、そこに最大級の物価高騰が襲っています。前年度繰越金の残額と臨時交付金の未活用分の約10億円の財源を活用し、物価高騰から市民の暮らしを支援するよう強く求めます。学校給食費の無償化、市立校以外の給食費相当の助成、市独自の米の支援、燃油高騰対策、及び水道基本料金の免除の延長について考えをお伺いします。

市長 物価高騰対策については、市の実情に合わせて、必要な対策を補正予算の追加議案として提出を予定しています。通告いただいた学校給食費の無償化、市立校以外の給食費相当の助成、米の高温障害への対応など、鋭意検討しているところです。

平成国際大学学生との意見交換会を開催

11月21日(火)、議場及び各委員会室において、各議員が市政及び市議会に対する若い世代からの意見を議会活動に生かすとともに、平成国際大学の学生が市政及び市議会への関心を高めるため、意見交換会を開催しました。

当日は、平成国際大学学生36名、教員等5名及び全議員の計66名が参加しました。



第6期市議会モニターとの意見交換会を開催

12月20日(水)、議場において、市議会への要望、提言、その他の意見を広く聴取し、議会運営等に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進するため、市議会モニターとの意見交換会を開催しました。

当日は、市議会モニター5名と議会運営委員会委員7名のほか、議長、副議長及び傍聴議員等の計14名が参加しました。



議員提出議案

「加須市の酒による乾杯を推進する条例」を可決！

令和5年第4回定例会において、議員発議により「加須市の酒による乾杯を推進する条例」を議案として上程し、採決の結果、賛成総員により可決されました。

この種の条例は、県内では秩父市、小川町、深谷市に続き4番目となります。

以下、本条例について、各条文の解説とともにお知らせいたします。

加須市の酒による乾杯を推進する条例

(目的)

第1条 この条例は、本市において生産された酒又は本市産の農産物を原料とする酒（以下「加須市の酒」という。）による乾杯の習慣を広めることにより、本市の酒造業、酒米生産業その他関連産業の活性化を図るとともに、郷土愛の醸成並びに伝統及び文化への理解促進に寄与することを目的とする。

(市の役割)

第2条 市は、加須市の酒による乾杯の普及促進を図るため、必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

(事業者の役割)

第3条 加須市の酒の生産、販売及び提供に関する事業を行う者（以下「事業者」という。）は、加須市の酒による乾杯の普及促進に主体的に取り組むとともに、市及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

(市民の協力)

第4条 市民は、市及び事業者が行う加須市の酒による乾杯の普及促進に関する取組に協力するよう努めるものとする。

(嗜好等への配慮)

第5条 市、事業者及び市民は、この条例の施行に当たっては、酒に対する個人の嗜好及び飲酒に対する個人の意思を尊重するよう配慮するものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

【第1条の解説】

この条例の目的は、地域の資源でもある加須市の酒による乾杯の習慣を推進することにより、本市の酒造業、酒米生産業その他関連産業の活性化と郷土愛が育まれる波及効果などを期待するものです。

【第2条の解説】

市が講ずる措置とは、例えば、市のホームページやSNS等での情報発信、ポスターやチラシなどによる周知のほか、市内外で行われるイベント等でのPRや酒の販売などが想定されます。

【第3条の解説】

加須市の酒の生産、販売及び提供を行う事業者による主体的な取組としては、例えば、加須市の酒を各店舗で取り扱うこと、市が行うイベントに参加すること、市が行う広報活動に協力することなどが想定されます。

【第4条の解説】

条例の目的を達成するためには、市や事業者の取組に対して、市民の協力が必要不可欠であることから条文化したものです。

【第5条の解説】

飲酒にあたっては、あくまでも個人の意思を尊重するよう配慮したものです。



※令和5年12月19日に公布・施行されました。

議員活動紹介

— こんな事業に参加しました —



消防出初式

1月5日(金)
パストラルかぞ
駐車場において

市民カメラマン
坂本一男さん撮影



二十歳の集い

1月7日(日) パストラルかぞにおいて

能登半島地震義援金を送金

令和6年1月に発生した能登半島地震により被災された方々に対し、全議員から義援金を送ることを決め、1月30日付けで、日本赤十字社埼玉県支部に送金しました。

義援金額 250,000円
(10,000円×25人)

送付先 日本赤十字社埼玉県支部

編集後記

市議会だよりをご覧いただきありがとうございます。

市議会は議会基本条例に基づき、広聴・広報に努めています。市議会モニターとの意見交換会や、市民とともに進める市議会改革の取組として市民公開講座を開催、さらに市議会は、市内の企業訪問を行い、地域経済の状況把握にも努めています。そして市議会だよりは、このような市議会活動についても発信をしています。

編集委員会はより多くの市民の皆さまに議場での議論をはじめとして、市議会活動についてもわかりやすく、正確にお伝えすることを心がけて編集にあたっています。

表紙と裏表紙がカラーになり、さらに読み進めやすい紙面となりますよう努めてまいります。

(編集委員 及川和子)

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋
委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美
栗原智之 内田 昇

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和6年第1回定例会は、3月19日まで行われています。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

